

朝、やかんで湯を沸かす
水筒を準備する
苦めの珈琲とチョコレート3粒は私のお守り
今日は特別な日
バス停までゆっくり歩く
けやき並木 田無タワー 池のカルガモたち
行ってきます
行ってきます

ひばりが丘の街に和を描く
コミュニティメディア



MACHINI-WA HIBARIGAOKA	vol.
2025	Summer 27



おすすめ！このお店！

1 Maison Jouer (メゾン・ジュエ)



2025年5月、ひばりが丘駅南口にオープンしました。2023年から日曜日にシェアキッチン「HIBARIDO」で営業していた「あのお菓子屋さん」です。思わず「すごいかわいい！」と声が出てしまうお菓子の数々。洋菓子コンテストでの多くの受賞も顕著です。材料にもこだわった優しい味のお菓子を食べれば、心がほっと暖かみます。

〒114-0001 東京都目黒区三軒が樋3-27-24
ひばりが丘プラザ112
☎042-439-6011
🕒11:00~19:00(商品無くなり次第閉店)
🚫火・水曜日

ひばりが丘

地元のお店を2店、清瀬市のお店を2店ご紹介します。清瀬のお店は「ひまわりフェスティバル」や金山緑地公園方面にお出かけの際にはぜひ行ってみてください。

2 Care's Cafe & Bar



お店の方のこだわりが詰まった「健康カフェ」。グルテンフリーや米粉や酵素など、体が喜ぶ素材を使ったメニューから自分に合った料理を探せます。2週間ごとに替わるメニューでは、季節の味もお楽しみいただけます。貸切利用もでき、飲み会など様々な用途でお使いいただけます。

〒114-0001 東京都目黒区三軒が樋5-2-11 ヴィラ香番館1F
☎070-4759-0703
🕒月~木 9:30~15:30(L.O.15:00)
金・土 9:30~15:30(L.O.15:00) / 17:30~23:00(L.O.22:00)
日・祝 9:30~18:00(L.O.17:00)
🚫日曜日、月曜日

東久留米

3 Boulangerie SOGA (ブランジェリー ソガ)



清瀬市を東西に走る「けやき通り」にある赤いドアとレンガの壁が目印のかわいいパン屋さん。ドアを開けると、香ばしいパンの匂い。たくさんの種類のパンがケースの中で1列に並んでいます。「おいしいパンを楽しくて貰おう」というオーナーのこだわり、意気込みを感じます。程よい硬さのパンとバランスの良い味付け、また来たくなるお店です。

〒114-0001 清瀬市下清戸4-772-3
☎042-491-8322
🕒10:00~16:00
🚫日曜日、月曜日

清瀬

4 Cuco&Cassis (クコとカシス)



清瀬駅からひまわり通り沿い近くにあるのが、元都内有名ホテルのフレンチシェフが作るお弁当が食べられるお店です。こだわりのお米と肉か魚をメインにしたおかずの組み合わせが700~800円で購入できます。日替わりや小さなオカズも販売。フレンチテイストのオカズはご飯がどんどん進むおいしさ。ボリュームもあり大満足すること間違いなし。

〒114-0001 清瀬市中清戸5-89-81
☎080-3707-3018
🕒11:00~14:30 / 17:00~20:30
🚫

清瀬

複合型コミュニティスペース オナガハウス



「お店」ではありませんが、
すてきな場所なのでご紹介します。

東久留米駅西口の自動車教習所の向かいのちょっと変わった一軒家。懐かしいような、ほっとするような、何か楽しいことが隠れているようなワクワクする気持ちでドアを開けた。コーヒーの香りと何やら集まっている人の笑い声、2階ではアートのワークショップが開かれている。どの場所もつながっているような不思議な造り。現在もオーナーと運営スタッフがDIYでリフォームを続けているそう。シェアキッチンとカフェ、フリースペース、無料ギャラリーが、境目のない空間で、来る人をあたたかく迎える。フリースペースの奥には「フリーボックス」。ハンドメイドの作品が展示販売されている。

部屋を借りて気のおけない仲間と集うもよし、講座やワークショップを開くもよし、シェアキッチンで食べ物の商いに挑戦するもよし。カフェ、お菓子屋さん、カレー屋さんの営業もある。使い方も建物と同じ様に進化していく。使う人集う人みんなで作り上げる場所だ。ひばりが丘方面からは、落合川を渡って少し駅に向かって歩いたところ。散歩のついでに寄ってみてください。自由貸出の「近所の本棚」もあります。



複合型コミュニティスペース オナガハウス

〒114-0001 東久留米市本町4-2-1
☎042-453-8132
🕒9:00~20:00(シェアキッチンの利用者に依ります)
🚫なし(シェアキッチンの利用がない日はお休み)



西東京市市民協働推進センター 「ゆめこらぼ」の運営を引き継ぎました！



2025年4月より、西東京市市民協働推進センター「ゆめこらぼ」の運営を、まちにわひばりが丘が引き継ぎました。「ゆめこらぼ」は、市内で活動する市民団体やNPOを応援し、協働でまちづくりを進めるための拠点です。活動の相談や情報提供、人材育成、地域とのつながりづくり、さらには地域の課題を解決するための事業提案など、幅広くサポートしています。施設では、コピー機や印刷機、紙折り機、ラミネーター、プロジェクターなどの機器のほか、気軽に話せるサロンコーナーもご利用いただけます。これからは、ひばりが丘での経験を市内全体に広げながら、「ゆめこらぼ」の取り組みをひばりが丘地域にしっかり還元し、持続可能なまちづくりを目指していきます。

2025年4月より、西東京市市民協働推進センター「ゆめこらぼ」の運営を、まちにわひばりが丘が引き継ぎました。「ゆめこらぼ」は、市内で活動する市民団体やNPOを応援し、協働でまちづくりを進めるための拠点です。活動の相談や情報提供、人材育成、地域とのつながりづくり、さらには地域の課題を解決するための事業提案など、幅広くサポートしています。施設では、コピー機や印刷機、紙折り機、ラミネーター、プロジェクターなどの機器のほか、気軽に話せるサロンコーナーもご利用いただけます。これからは、ひばりが丘での経験を市内全体に広げながら、「ゆめこらぼ」の取り組みをひばりが丘地域にしっかり還元し、持続可能なまちづくりを目指していきます。

この街の魅力をもっと知ってほしい！ ～「ひばりが丘connect」の紹介～

(一社)まちにわ ひばりが丘と株式会社コスモスイニシアが昨年度からパートナー連携し、新たにこの街に引っ越してくる子育て世帯のための子育て支援イベント、地元の子どもの居場所づくりなどを行っています。コスモスイニシアのホームページ「ひばりが丘connect」で、この街の魅力や、この地域に暮らす、働く人々のリアルな声を発信しています。この街に住んでいる人にも知っていただきたい内容です。また、お知り合いがこの街に興味を持っている人がいたら、このホームページを紹介していただき、関心を深めていただきたいです。



街を好きな人をもっと増やし、この街に住むことを楽しみに転入してくる人も増やすという好循環を生み、持続可能で、次世代にも継承できる不動産＝街をこれからも作っていきます。



発行元：一般社団法人まちにわ ひばりが丘
デザイン：浅見美沙
写真：宗像康弘(表紙)
鈴木暁子(P2、P3/AERUライター)
問合せ：info@machiniwa-hibari.org
WEB：https://machiniwa-hibari.org/
発行日：2025年7月20日

メールマガジン無料配信中！
ご登録はこちらから

「まちにわ ひばりが丘」の情報や、イベント情報などをお送りしています。左のQRコードから登録、または、件名を「メールマガジン登録希望」としてinfo@machiniwa-hibari.orgまでご連絡ください。



お問い合わせは
以下ご連絡先まで
Tel: 042-452-5758
Mail: info@machiniwa-hibari.org

